

適用事例

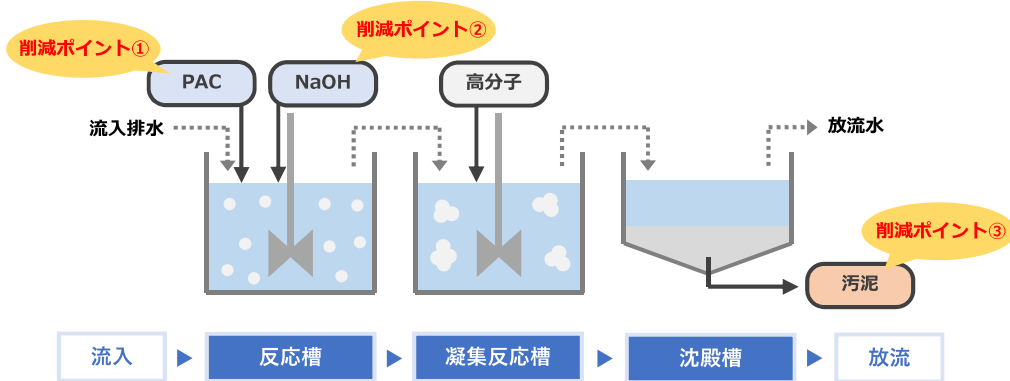
半導体排水《砥粒系》に対するPAC700A[®]の効果

ユーザー様について



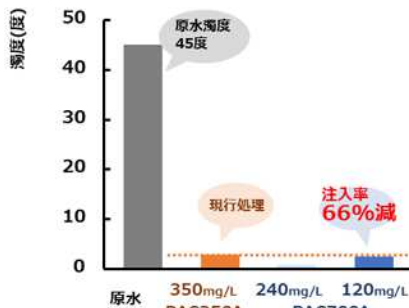
業種 : 半導体製造業
 原水性状 : pH 8.1 濁度**45度**
 ご要望 : 処理水濁度を悪化させることなく水処理コストを低減したい

処理フローとコスト削減ポイント

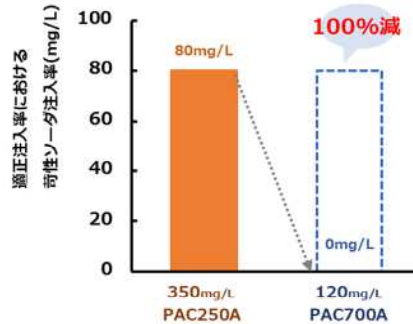


ジャーテストによる適用性評価結果

PAC注入率の削減

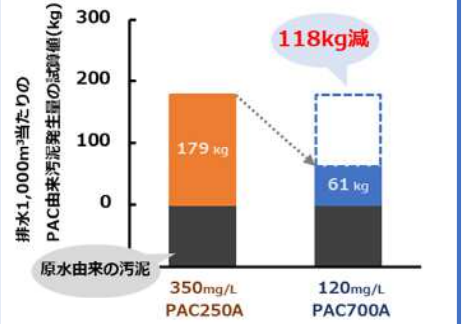


苛性ソーダ注入率の削減



※pHを7.0以上にするのに必要な量

PAC由来汚泥量の削減 (試算)



※注入したPACは含水率70%の水酸化アルミニウムのゲル(汚泥)として析出すると仮定して試算

実機における結果の検証

検証期間：2015年6月～2017年10月（2年5ヶ月） 数値は期間平均

	PAC250A	PAC700A	削減率
PAC注入率	553mg/L	531mg/L	△4.0%
苛性ソーダ注入率	50mg/L	29mg/L	△42.0%
汚泥発生量 (原水由来含む)			△14.0%

PAC700Aへの切替により
 苛性ソーダの注入率が顕著に減少

問い合わせ先

多木化学株式会社

仙台営業所 〒980-0811 仙台市青葉区一番町1丁目4番1号 TEL.022-265-0691
 東京営業所 〒104-0061 東京都中央区銀座7丁目14番4号 TEL.03-3543-1905
 名古屋営業所 〒465-0092 名古屋市名東区社台3丁目90番地 TEL.052-773-3361
 大阪営業所 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目2番11号 TEL.06-6444-3306
 加古川営業所 〒675-0124 兵庫県加古川市別府町緑町2番地 TEL.079-437-2000
 福岡営業所 〒808-0022 北九州市若松区安瀬64番70号 TEL.093-761-0277